

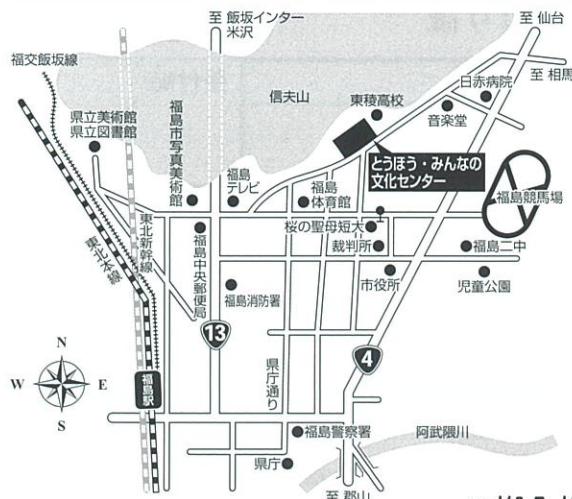
○ この「作品表」は

切り離して作品の裏面にはがれないようにはってください。

○ 以下は切り離さずに

搬入の際「受付」に提出してください。

### とうほう・みんなの文化センター (福島県文化センター略図)



#### 【高速道からのご案内】

- 飯坂インターチェンジから国道13号線を福島市街地に向かい信夫山トンネルを出て、2つ目の信号を左折、7つ目の信号を左折してつきあたり。(距離5.5km 所要時間約15分)
- 福島西インターチェンジから国道115号線を福島市街地に向かい、国道4号線を左折して仙台方面に北上、旭町交差点を左折して3つ目の信号を右折してつきあたり。(距離8km 所要時間約25分)

#### 【福島駅からのご案内】

- 福島駅東口バス乗り場(9番)より市内循環バス(1・2コース)に乗車、『桜の聖母短期大学』停留所下車。徒歩5分。(運賃100円、本数は1時間に6~10本、乗車時間15分程度)
- タクシーに乗車。所要時間10分程度。

◎勤労者写真展について  
のお問い合わせは下記  
へどうぞ。

〒960-8105  
福島市仲間町4-8  
福島県労働福祉協議会  
電話 (024)521-5464

※搬入搬出の際は、交通の妨げとならないように注意してください。



第21回勤労者作品展県知事賞「深々と降る只見路」歌川 敏美(福島市)



第21回勤労者作品展県労協会長賞  
「帰還ふるさとに生きる」馬場 靖子(大玉村)

令和5年度福島県芸術祭参加行事

## 第22回福島県 勤労者写真展 作品募集

作品受付

2023年 **9月30日** 土

10:00~15:00

1日限り!

とうほう・みんなの文化センター3階展示室に  
お持ちいただくか、または郵送にてご応募ください。



第21回勤労者作品展県写真連盟会長賞「凍てつく朝」森 惇(川俣町)



第21回福島民報社長賞  
「早春の湖畔」菊地 美雄(福島市)



第21回福島民友新聞社長賞  
「青葉の三兄弟」金山 浩(福島市)

#### 写真展 開催日時

10月5日(木) ▶ 10月8日(日) 4日間

10月5日(木) 11:00(開会式)~17:00

10月6日~7日 9:30~17:00

10月8日(日) 9:30~15:00

表彰式 14:00~ 場所/3階・ギャラリー

出品者研修会/12:30~

場所 とうほう・みんなの文化センター  
3階展示室

表彰 優れた作品には、  
各賞を贈り表彰します。

主催

福島県労働福祉協議会

〒960-8105 福島市仲間町4番8号「ラコバふくしま4階」  
TEL 024-521-5464 <http://fukushima.rofuku.net/>

ホームページは  
こちら



後援

福島県・福島県写真連盟・福島民報社・福島民友新聞社・NHK福島放送局  
福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ラジオ福島  
ふくしまFM・連合福島・福島県教職員組合・国労仙台地本福島県支部  
化学総連福島地連・東北労働金庫福島県本部・こくみん共済coop福島推進本部  
(一財)福島県民共済会・福島県生活協同組合連合会

# 第22回 福島県勤労者写真展 開催・応募要項

## ● 会 期

自：2023年10月 5日(木)～至：10月 8日(日) ※各日の時間帯は次の通り  
 10月 5日(木) 11：00(開会式)～17：00  
 10月 6日～7日 9：30～17：00  
 10月 8日(日) 9：30～15：00 ※表彰式14：00～

## ● 会 場

福島市「とうほうみんなの文化センター・3階展示室」

## ● 目 的

県内の勤労者が余暇を活用し撮影した傑作を一堂に展示することにより、勤労者の文化創造を育み芸術表現の機会を提供するとともに、自主福祉事業の社会的地位の向上をはかること。

## ● 応募条件

県内事業所にお勤めの勤労者(退職者含む)の作品で未発表の作品1点に限る。応募作品はすべて展示します。(但し、目的の趣旨に反する作品は展示されない場合があります。)

## ● 作品規格

半切以上全紙まで。組写真は、不可。

## ● 装 丁

- (1)原則としてパネル張りとしします。
- (2)額装の場合は、ガラスを使用しない。(アクリルは可)
- (3)作品の裏に、必ず展示用紐などをつけること。

## ● 作品出品

- (1)「招待の部」は、正賞5回以上受賞で既に招待の部に該当の方並びに委嘱特別賞3回以上受賞の出品者としします。
- (2)「委嘱の部」は、正賞受賞4回以上の出品者としします。
- (3)歴代審査員並びに福島県写真連盟からの派遣運営委員は、「招待の部」としします。

## ● 出品手続き

右用紙に必要事項を記入する。作品表は額、またはパネルの裏面に貼り付けて下さい。  
 出品目録は作品搬入時ご持参下さい。作品を宅配便により搬入した方には、**出品料受領証兼作品預り証**を返送します。  
 返信封筒に、住所・氏名を記入の上84円切手を貼付し、出品目録とともに作品に同封してください。  
 (搬出を誰かに頼む場合、預かり証が必要です。)

## ● 出品料

出品料は、1,000円(但し、招待の部の方を除く。)です。  
 出品料は、搬入の際に持参願います。搬入・搬出の経費は、本人負担とします。  
 宅配搬入の際は、【振込先】東北労働金庫福島支店(普通口座)3090293 福島県労働福祉協議会に願います。

## ● 搬入受付

2023年9月30日(土)10：00～15：00の一日限り(時間厳守)となります。

場所は、「とうほうみんなの文化センター3階展示室」です。

〒960-8116 福島市春日町5-54 電話024-534-9191

宅配便による搬入の場合は、配達指定日(9月30日必着)により、

受取人名は、とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)「勤労者写真展」宛と明記ください。

## ● 搬 出

搬出は、10月8日(日)15：00～17：00(時間厳守で願います。場所は展示会場)

## ● 個人情報等

- (1)出品者の個人情報は、出品目録、入賞者一覧、作品票、受賞通知、以後の開催案内に使用し、この作品展以外には使用しない。
- (2)出品目録、入賞者一覧、作品票はマスコミ並びに会期中の入場者、当会のホームページ等で公開される。
- (3)主催者は、出品者が上記(1)(2)を了承の上、応募いただいたものと判断します。また、作品の取り扱いについては、十分注意致しますが、万が一の事故に対する責任は負いかねますので、予めご了承ください。

記載上の注意 ※太線で囲んだ欄に楷書で記入して下さい。

受付No. \_\_\_\_\_

(作 品 表) ※ (ふりがな) を必ず記入して下さい。

(第22回勤労者写真展)

題名	(ふりがな)	氏名	(ふりがな)	勤務先	市町村名(居住地)

- この「作品表」は額又はパネルの裏面にはがれないように貼って下さい。
- 退職者の勤務先の記入は不要です。

- 以下の「整理表」・「出品目録」・「預り証」は切り離さずに搬入の際「受付」に提出して下さい。

(整 理 表) ※ (ふりがな) を必ず記入して下さい。

(第22回勤労者写真展)

題名	(ふりがな)	氏名	(ふりがな)	受付No.
勤務先(会社名等)			市 町 村 (居住地)	賞 別

(出品目録) ※ (ふりがな) を必ず記入して下さい。

(第22回勤労者写真展)

ふりがな				受付No.
題名				
ふりがな	年 令	自宅電話 ( )	賞 別	
氏 名	才	携帯電話 ( )		
自分の住所	〒			
勤務先(会社名等)				

- 最終日に作品を取りに来ることが出来ず、宅配を希望する方は下記に記入して下さい。費用は着払いとなります。

送付先	住 所	氏 名	携 帯
	〒		

## 出品料(1,000円)受領証兼作品預り証

(第22回勤労者写真展)

ふりがな				受付No.
題名				
氏名	様	住所	〒	自宅 ( ) 携帯 ( )

上記のとおり預かりました。10月8日(日)15時～17時の搬出の際は本券と引換えに作品を返還いたします。

※ 本人確認を求める場合もあります。

2023年9月30日

福島県勤労者写真展事務局 ㊤

- 作品を宅配便等により搬入し、最終日に直接取りに来られる方には、この預り証を返送します。  
返信用封筒に、住所・氏名を記入のうえ84円切手を貼付し応募用紙に同封して下さい。